平成18年10月2日

各　位

株式会社みずほ銀行
みずほインベスターズ証券株式会社

みずほ銀行の証券仲介業務による「みずほインベスターズSMA」の取扱開始について

今般、みずほ銀行(取締役頭取：杉山　清次)は、みずほインベスターズ証券（取締役社長：青木　建）を委託証券会社とする証券仲介業務において、主に富裕層のお客さま向け商品として「みずほインベスターズ SMA（愛称：みずほエグゼクティブポート）」の取り扱いを開始することといたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

記

1. 目　　的

みずほ銀行は、従来より、みずほインベスターズ証券との証券共同店舗展開、同社への顧客紹介や富裕層・運用法人のお客さま向けの証券仲介業務を積極的に推進する等、みずほインベスターズ証券との連携強化による総合金融サービス力の向上に努めております。

今般、証券仲介業務を通じて「みずほインベスターズ SMA」の取り扱いを開始し、更に高度化・多様化するお客さまの資産運用ニーズにお応えできるものと考えております。

また、みずほインベスターズ証券は、みずほ銀行との連携をより一層強めることで顧客基盤の拡大を図り、「みずほインベスターズ SMA」のご提供を通じ、みずほフィナンシャルグループの総合金融サービス提供の一翼を担ってまいります。

2. 取扱商品　　**みずほインベスターズ SMA（愛称：みずほエグゼクティブポート）**

3. 取扱部署　　**みずほ銀行コンサルティング業務部ＰＢ室・ビジネスソリューション部法人運用室**

注）なお、営業店での取り扱いはいたしません。

4. 取扱開始日　**平成18年10月2日（月）**

（ご参考）SMA とは Separately Managed Account の略称、米国におけるラップ口座の総称。

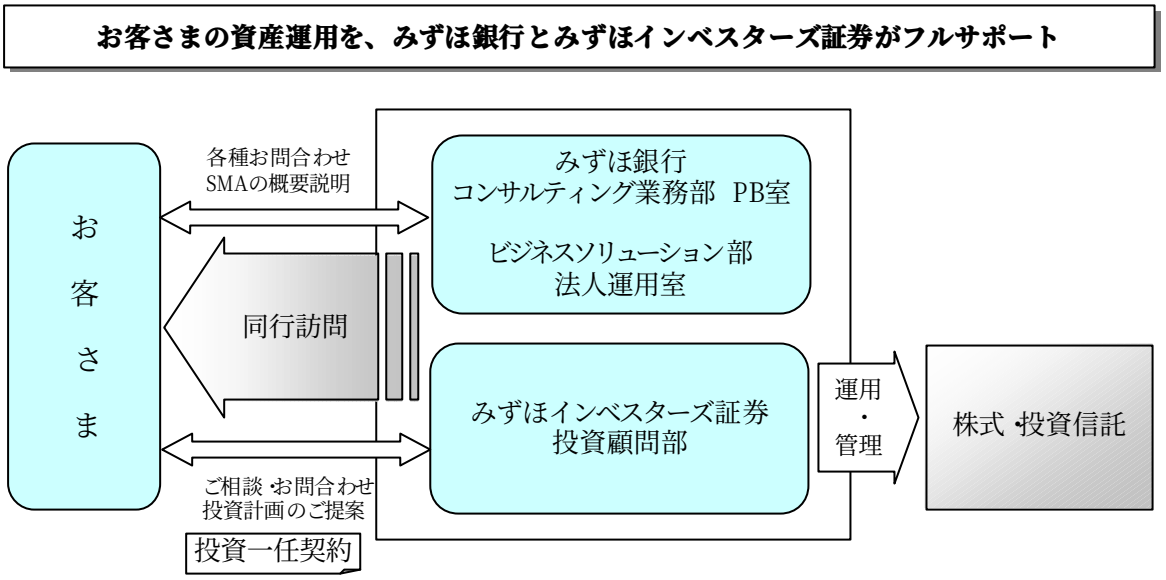
以　上

【本件に関するお問合せ先】
みずほインベスターズ証券　　経営企画部　広報・IR室　　03-5640-7671

① 「みずほインベスターズSMA（愛称：みずほエグゼクティブポート）」の概要

お取引の仕組み	お客さまの運用目的を正しく理解させていただいた上で、最適なポートフォリオを提案させていただきます。投資対象の組み合わせ、売買執行、運用報告などについての包括的な契約、すなわち投資一任契約を締結していただくことにより、資産運用に専従するみずほインベスターズ証券の運用担当者が、お客さまに代わり運用を行います。
特徴	**1. 豊富な商品ラインナップで一人ひとりに適した資産運用サービスをご提供** 運用の幅を世界に広げ「厳選された国際的な運用商品」と「リスクの異なる日本株運用モデル」を用意し、国際分散投資を可能とする豊富な商品ラインナップをご用意いたしました。 また、これら商品を組み合わせたお客さまの運用計画の策定においては、アセット・アロケーションと投資分析の専門会社であるイボットソン・アソシエイツ・ジャパン（※）のコンサルティングを活用し、多様なニーズに応じてリスクコントロールされた運用プログラムをご提供いたします。 ※イボットソン・アソシエイツ・ジャパンは資産配分を専門とするコンサルティング会社で、米国シカゴに本社を置くイボットソン・アソシエイツの日本法人です。イボットソンは客観的な長期データと最先端の手法にもとづく分析で、日米をはじめ世界中の多くの資産運用会社や金融機関から高い評価を得ております。 **2. みずほ銀行とみずほインベスターズ証券の担当者がフルサポート** お客さまの多様なニーズにきめ細かくお応えしていくために、みずほ銀行コンサルティング業務部 PB 室およびビジネスソリューション部法人運用室の担当者とみずほインベスターズ証券投資顧問部の専門スタッフがフルサポートいたします。
ご契約条件	契約金額 ：2,000 万円以上、100 万円単位 契約期間 ：1 年間（契約終了<決算日>の 2 ヵ月前にご継続のご案内をいたします。） 運用報告 ：月次および四半期毎の 2 種類の報告書を送付 報　　酬 ：固定報酬型又は成功報酬型の 2 種類より選択

② みずほ銀行とみずほインベスターズ証券の連携体制

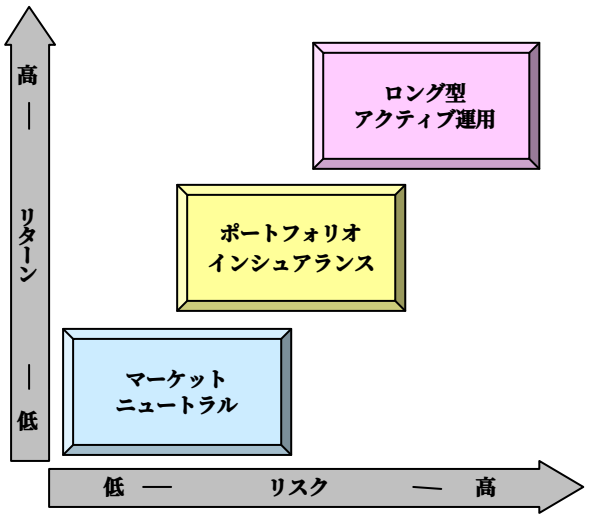
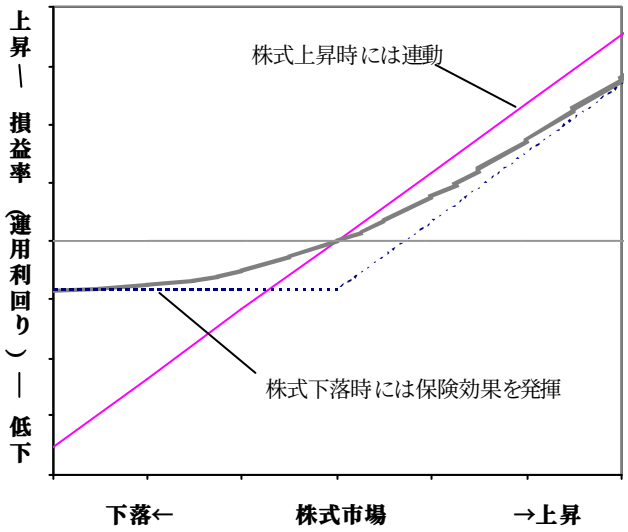


③ 運用商品について

みずほインベスターズ SMA では、豊富な商品ラインナップをご用意いたしております。例えば日本株式の直接運用は、リスクの異なるラインナップをご用意しております。中でも、運用商品「みずほクオンツ PI」は、保険効果を付加した株式運用（ポートフォリオ）であり、SMA においてこの様な商品を提供するのは、みずほインベスターズ SMA が本邦初です。（2006 年 9 月現在）

投資信託では、みずほインベスターズ SMA 専用のファンドをご用意し、国際分散投資を可能としました。日本・アメリカ・ヨーロッパ・アジア・新興諸国の各地域の株式に投資をするファンドやグローバル債券、グローバル REIT へ投資するファンドなど多くのラインナップをご用意しております。

リスクの異なる日本株ラインナップ



みずほクオンツPIの損益イメージ